

## 遠隔開閉器

R-KF

## 工事店様用

## 施工説明書

- この度は、遠隔開閉器をお求めいただき、まことにありがとうございます。この施工説明書をよくお読みいただき正しく施工して下さい。
- 本製品は、階下に設置された水抜栓等を階上で遠隔操作する器具です。
- 取扱説明書に貴店名を明記の上、お客様にお渡し下さい。



施工説明書の記載内容および製品の仕様は、品質改良のため予告なしに変更する場合があります。

## 安全上のご注意




ここに示した警告および注意は、状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、内容をよく理解して正しく施工して下さい。

## ■安全表示について

危害、損害の程度を警告・注意に分けて表示しています。

 <b>警告</b>	人が死亡する、または重傷を負う恐れがあることを示します。
 <b>注意</b>	火傷やけがを負う恐れや物的損害が発生する恐れがあることを示します。

## 図記号の種類と意味

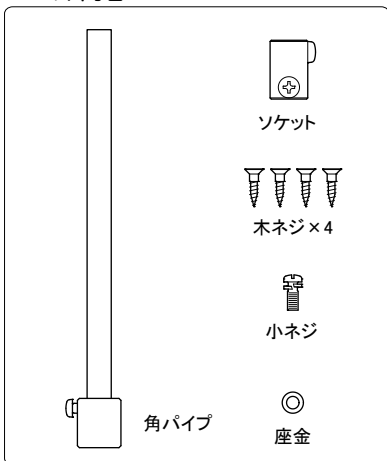
 <b>○</b>	してはいけないこと。(行為の禁止)
 <b>△</b>	注意すること。(注意の喚起)
 <b>●</b>	必ず行うこと。(行為の強制・指示)

△ **注意**

- 器具を分解しないで下さい。作動不良の原因になります。
  - 落下等による衝撃を与えないで下さい。器具の破損や作動不良の原因になります。
  - 火気や熱源を近づけないで下さい。部品の劣化や変形により、作動不良の原因になります。
  - 器具の上に重量物を乗せないで下さい。器具の破損や作動不良の原因になります。
  - ベンジン・シンナー・トルエン等の有機溶剤入りの洗剤は使用しないで下さい。塗装が剥がれたり、印刷が消えたり、部品が溶ける恐れがあります。
- 
- 作業時は保護具を使用して下さい。けがをする恐れがあります。
  - 器具を水抜栓の真上に設置して下さい。器具と水抜栓が大きすぎていると、作動不良の原因になります。
  - 器具と水抜栓を確実に接続して下さい。作動不良や漏水の原因になります。
  - ハンドルが確実に回せる空間を確保して下さい。ハンドルが回せないとう確実に水抜栓の操作ができません。
  - 仕様の範囲内でお使い下さい。範囲外での使用は、器具の破損や作動不良の原因になります。

## 施工例と各部名称

### ■セット内容



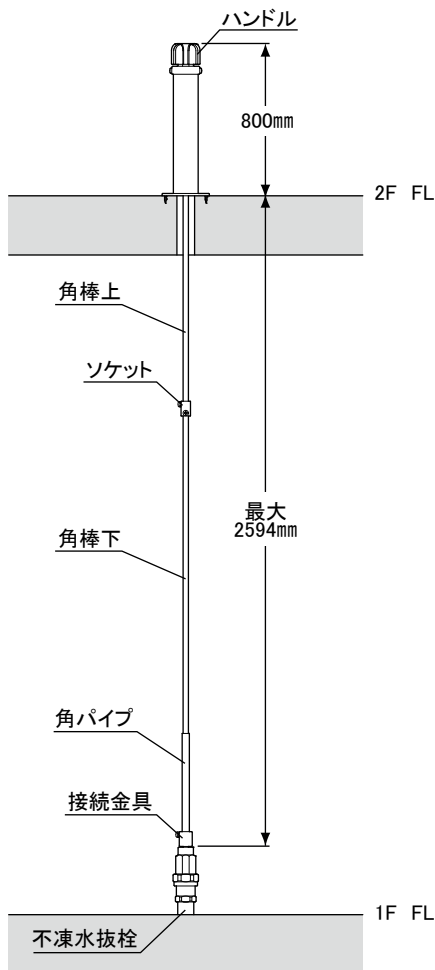
※取り付け前に、各部品が揃っていることを確認して下さい。

### ■オプション



### ■仕様

適応水抜栓機種 | 水抜栓全般13~25mm



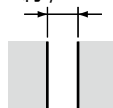
## 施工方法

### 1. 施工前に・・・

製品を取り付ける床に、角棒を通す約 $\phi 30$ mmの穴をあけて下さい。

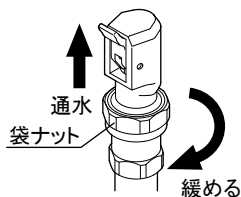
❗ 水抜栓の真上に施工できる穴をあける

■穴あけ寸法  
約 $\phi 30$ mm

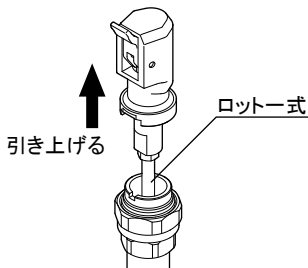


## 2. BLAの取り付け

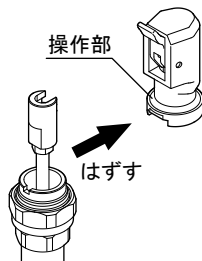
①不凍水抜栓を通水操作し、袋ナットを緩めます。



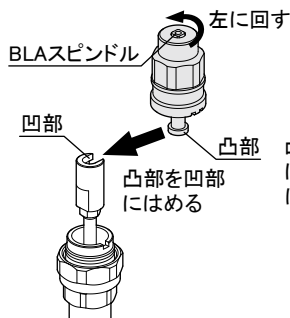
②ロッター式を数センチ引き上げます。



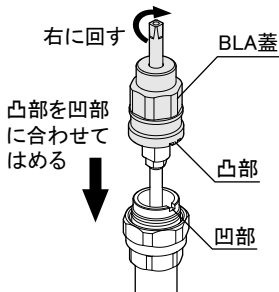
③ロッターから操作部を取り外します。



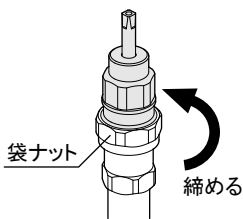
④BLAスピンドルを左に回し不凍水抜栓のロッターにはめます。



⑤BLA蓋を上から不凍水抜栓に凹凸を合わせてはめます。スピンドルを右に止まるまで回して下さい。

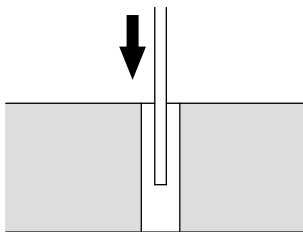


⑥不凍水抜栓の袋ナットを工具で締め付けます。

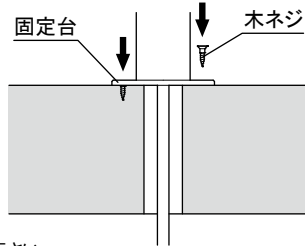


## 3. 床への取り付け

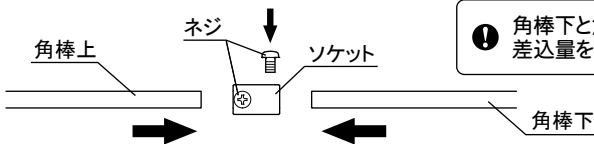
①製品を床にあげた穴に上から通します。



②固定台を床にあげた穴に合わせ、木ネジで4ヶ所固定して下さい。



③角棒上と角棒下をソケットに挿して、ネジで固定して下さい。

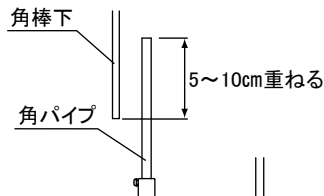


❗ 角棒下と角棒上のソケットへの差込量を均等にする

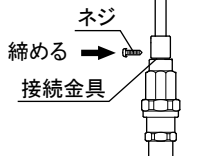
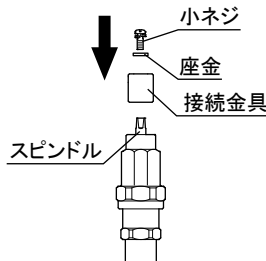
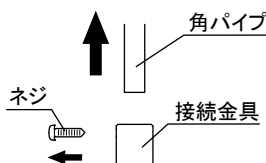
#### 4. 水抜栓との接続

❗ 角棒下と角パイプを5～10cm重ねて施工する  
(長い場合は角棒下を切断する)

⊘ 角パイプは切断しない



- ①ネジを緩めて角パイプから接続金具はずします。 ②スピンドルに接続金具を小ネジ・座金で取り付けます。 ③角パイプを角棒に通して、接続金具にネジで固定します。



#### 5. 振れ止め金具の取り付け

角棒を振れ止め金具で壁に固定して下さい。

#### 作動確認

ハンドルを操作して、接続した水抜栓が作動し、水が抜ける(排水する)ことを確認して下さい。

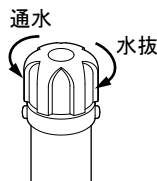
#### 操作方法

##### ■水抜操作(凍結防止)

- ①ハンドルを”水抜”方向(右回り)に止まるまで回します。
- ②水栓金具(蛇口等)を開けます。(水が抜けます)
- ③水抜きが終わったら水栓金具を閉めます。

##### ■通水操作

ハンドルを”通水”方向(左回り)に止まるまで回します。(通水状態になります)  
※水栓金具(蛇口等)を操作して下さい。



#### お問い合わせ先

■お問い合わせのときには最寄の支店・営業所まで次のことお知らせ下さい。

- ・製品名
- ・詳しい状況、内容
- ・その他、お気づきになられたこと
- ・施工日
- ・氏名、住所、電話番号

## 株式会社 外村製作所

支店・営業所／札幌・青森・秋田・盛岡・山形・仙台・福島・北関東・新潟・長野・甲府  
ホームページアドレス <https://www.takemura-ss.com>

お客様ご相談窓口

フリーダイヤル

イーナフター

0120-107210

月～金 AM9:00～12:00 PM1:00～5:00